



こんにちは

村田 けい子 です

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

2021.6.18

No 305

6月議会より

「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書 全会一致で挙がる！ 村田・賛成討論

長野県教職員組合佐久支部立科町単組より、同名の陳情があり、全会一致で採択となり、意見書が総理大臣・文科大臣等あてに提出することに。村田は賛成討論を行いました。

毎年提出されている陳情ですが、とりもなおさず、全く改善が見られないことから陳情されているものです。

しかも現在はコロナ対策として、小中高校などで、机の間隔をできれば1.8m、最低でも1mあけるよう保健所や文科省の指導もあり、現在の35人学級でも、机が教室一杯広がり、狭苦しくなっています。この陳情は世論やコロナ対策の上からも「更なる少人数学級を」という世論に押され、国が40年ぶりに定数を見直し「今年から5年間で小学校は35人学級にする」動きを受けて、長野県ではすでに実施済みの「35人学級」から「30人学級」へと更なる定数見直しを求めるものです。

現在町では、独自財源で教職員を7名フルタイムで配置していますが、国が定数を改善すれば、財源措置がされ、全国どこでも更なる少人数学級へと踏み出すこととなります。

また、小泉内閣の折、教育費に占める国の負担を2分の1から3分の1へと後退させており、その復元も求めています。

教育費に占める国など公的支援は、OECD加盟国主要39か国の中で日本は下から4番目。チェコ・リトアニア・ロシアが下です。トップはコスタリカ。この国は教育費・医療・介護費は無償です。軍事費はゼロ・軍隊をなくした国として有名です。軍事費・防衛費に掛ける分を教育・社会保障にまわしています。21世紀のお手本にしたい国ですね。

今、コロナ禍で、貧困格差がかつてなく広がり、この国の在り方が問われています。

* 索道補正予算に反対 (村田だけ)

前号で詳細を報告しましたが、除雪機増設・ICゲートシステム導入の補正予算(2億7600万円)に反対。<理由は>

- ①観光庁の補助制度に採択されなかったのに、計画はそのまま。(2分の1の補助が受けられないことに。)
- ②指定管理者の提案をそのままに予算化。
- ③コロナ禍で歳入が減少し・スキー客も減っているときに必要か。
- ④競争入札が必要となるが、国内製造は指定管理者の親会社が独占。
- ⑤通常の発券機の更新は1,100万円。ICゲートシステムは4,700万円。広域でのスキーヤーの動向などの分析に役立てるといいますが、今、必要か。緊急性はない。

白樺高原の活性化なら、佐久平駅からの直通の確保などが優先ではないか。さらに言えばPCR検査・一人親方などへの休業補償制度創設が先。優先順位が違う、と指摘。



いのちの水



今週のパチリ

雨上がり、ブドウの葉先に水滴が。朝日にキラキラきらめいています。

根から吸い上げた水を葉先の隅々まで送り届ける。毛細血管とおなじです。



生きているんです！
いのちの不思議を思い、感動！

【一般質問より】搬送運賃不足分は町が負担。広域連合の補償は3年間 今井健児議員 (10割、8割、6割) 不足分は町が保証を！ 町「検討する」

今井健児議員は、「蓼科牛を守る。町長の今後の考えは」のテーマで4月以降の蓼科牛の処理費について質問。その中で佐久広域連合の運搬費増額補填は3年間でしかも毎年引き下げることが明らかとなりました。激変緩和措置との立場をとっています。町は、運搬費については差額補填をすることを明言しました。

また、この4月より運搬費が1,100円 → 1,980円へと値上げとなったことも明らかになり、その差額分についても「検討する」としています。(6月7日産業振興課課長)

【佐久広域連合補償】

①牛一頭当たり運搬費増額分

松本・中野1,100円

②補填はR3,4,5の3年間

②諸経費高騰について
の言及はなし。

<処理費高騰8,000円増額！その詳細は不明>

屠畜・解体費・冷蔵庫使用料など諸経費は佐久屠場より1頭当たり8千円も増額しているとの事だが、「その詳細が明確にならないために支援のしようがなく、補填はできない」。(町長)

農家の声を聴く場を設ける場をつくって！

「4月より早2か月が経過し、農家に説明し、懇談する場を設けるべきではないか」と質問。町は、まず生産者代表と会って町の姿勢を報告し、その後必要ならば生産者と懇談する旨、答えました。

J A佐久浅間は農家から牛を預かって運搬販売をしています。その経費について詳細を生産者に明らかにする責任と義務があります。生産者に対してあまりにも不誠実ではないでしょうか。

町も「詳細が明らかになれば、何らかの支援を考えたい」とする姿勢を示しています。畜産部会をはじめとして、経費の詳細を明らかにさせ、支援に繋げる運動が必要です。

事業者支援・町民支援が遅い！ いつになったら開始するのか。

コロナによる経営の落ち込みに対し、町独自で20万円支給する制度がいまだに始まっていません。遅すぎると指摘。町は遅れを認め、6月中旬から募集を始めると答弁。

宿泊・飲食・レンタル(スキーグッズ)・交通・娯楽業は所得証明は不要。

私は、「指定外の業種でも大きな影響を受けている会社が多数ある。以前と同様、公布

の対象にすべき」と求めました。

町は「指定業種以外でも経営が著しく落ち込んでいる場合はその対象とすること」を明言。「令和1年度と比べ、2年度の確定申告で大きな落ち込みがあれば対象になる」と答えました。

令和元年度はまだコロナの影響がさほどでもないと考えられていますが、いかがでしょうか。町民向け商品券は、ようやく郵送開始。

佐久戦争展 フレイベント

6.19(土) 16:00~18:00

佐久教育会館大会議室

「貧困～

私たちの足元はどうなっているか」(仮)

外国人労働者・入管法・生活困窮者支援・食糧支援している方など4人より報告。

学校現場からの報告も予定。どなたでも。

6.19(土) 柏餅づくり 10:00~ ふるさと交流館

<持ち物>

エプロン・頭巾・

マスク、食品容器

材料費300円

柏の葉が元気です。あんことジャガイモ味噌味の2種類の柏餅を作ります。お子さんも大歓迎！

男性もどうぞ、ご参加ください。

お待ちしております。

主催/手仕事工房 ☎(56)2868 村田

換気・消毒など、
対策してお待ち
しています。

2021核兵器廃絶長野県網の目
国民平和大行進佐久コース

6月26日 11:00 立科町役場
スタンディングアピールをします。
プラカードなどお持ちください。

